

## 原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について (2025年11月 検針分)

2025年6月～2025年8月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

2025年11月 検針分の単位料金は、2025年10月 検針分 に比べて、1m<sup>3</sup>(45MJ)当り7.35円(消費税込)、標準家庭(26m<sup>3</sup>)では月額 192 円の調整を行うこととなりました。

### ●平均原料価格

	単位	2025年5月 ～ 2025年7月	2025年6月 ～ 2025年8月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	85,670	85,020	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	81,820	79,860	
平均原料価格	円/トン	85,850	85,130	46,100

平均原料価格=LNG平均価格×0.9541+LPG平均価格×0.0502

(10円未満端数四捨五入)

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \quad (\text{平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき}) \\ &= 85,130 - 46,100 = 39,000 \text{ 円/トン} \\ &\quad (100円未満端数切捨て) \end{aligned}$$

### ●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{調整単位料金} = (\text{基準単位料金} + 0.084 \times \text{原料価格変動額} \div 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率}))$$

(小数点第3位以下の端数切捨て)

### ●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	(A) 基準単位料金	2025年11月 検針分 (B) 調整単位料金	調整額 (B)-(A)
A料金表 (0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> )	円/m <sup>3</sup>	222.65	258.68	36.03
B料金表 (24m <sup>3</sup> を超える)	円/m <sup>3</sup>	163.59	199.62	36.03

	単位	2025年10月 (A) ※1	2025年11月 (B)	(B)-(A)
A料金表 (0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> )	円/m <sup>3</sup>	251.33	258.68	7.35
B料金表 (24m <sup>3</sup> を超える)	円/m <sup>3</sup>	192.27	199.62	7.35

### ●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(m <sup>3</sup> )	2025年10月 (A) ※1	2025年11月 (B)	影響額 (B)-(A)
26	7,169	7,361	192

計算式・・・基本料金(税込)+調整単位料金(税込)×使用量 (1円未満の端数は切り捨て)

※1: 政府支援を踏まえた8.0円/m<sup>3</sup>(税込)の値引きがされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金負担軽減支援事業」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp)